

校長から



南風

新しい技術を使いこなす

山本 浩二

数年前の学校だよりで、「AIが人間の知性を超えることがあるのでしょうか。私は、そんな時代は来ないと考えています。AIはコンピュータであり、コンピュータはオンとオフの電気信号でしか作業のできない計算機なのです。対面している相手の気持ちを推し量ったり、微妙なニュアンスを感じ取ったりすることはAIにはできません。国立情報学研究所教授で数学者の新井紀子氏も著書『AI vs 教科書が読めない子どもたち』の中で、AIの性能が全人類の知性の総和を越えるシンギュラリティは来ないと断言しています。」という内容の記事を書いたことがあります。この時は、AIは囲碁や将棋のように何手も先を読んだり、知識を取り出したりするなど特定の分野においては優れているが、論理的に考えたり表現したりすることは苦手であると思っていました。

しかし、生成AIの出現により、私の予想は大きく覆されました。記事を書いてから、5、6年しか経っていないのに、今では、生成AIを使うと、論理的な文書を書いてくれたり、人と話をするように生成AIとの対話が成立したりします。また、映像や音楽を作成するといった、創造的な分野においても優れた力を発揮しています。技術革新は凄まじいスピードで進んでおり、未来を予想することは難しいです。しかし、人間がAIに支配されることはないという考えは変わっていません。AIに自己判断能力や自己学習能力が備わったとしても、AIが喜怒哀楽の感情を持って命令を出すことはなく、人間が使う道具であることには変わりはないと思っています。私たちは、AIの良さや問題点を理解して、生活に役立てるために正しく使うことが大切です。例えば、教育分野における生成AIの活用において、レポートや感想文の代筆に利用するのは問題ですが、自分の考に対して反論を求め、生成AIと議論することに活用すれば、考を深め、思考力を伸ばすことができる優れたツールになると思います。

これからの時代を生きる子どもたちには、どんどん出てくる新しい技術に振り回されるのではなく、自分を高めたり、生活を豊かにしたりするための道具として、正しく使いこなす力を身に付けてほしいと思います。

P T A 総会



本年度PTA総会は4月20日(土)に開催いたしました。
大勢の保護者に参加していただき、南吉井小のPTA活動
について、有意義な話し合いの場となりました。
今年度もよろしくお願ひします。

東温市PTAバレーボール大会



6月7日(金)にツインドーム重信で、市PTA連合会の親睦バレーボール大会が開催され、市内各校のチームと熱い戦いを繰り広げました。本校は、初戦は西谷小学校・幼稚園チーム、決勝戦は重信中学校チームと対戦し、2試合とも練習の成果を発揮し優勝することができました。参加された保護者の皆さん、応援に来ていただいた方々、大変お疲れ様でした。

よしいの運動会

限界突破 勇気 元気 南っ子



紅組：華炎狼

青組：青水龍

黄組：雷獣

爽やかな五月晴れの下、よしいの運動会が開催されました。今年度は入場制限がなく、観覧席からは大きな声援が沸き上がり、何度も大きな拍手が贈られました。短い準備期間にも関わらず、日ごろの練習の成果を精一杯発揮した子どもたち。いきいきとした表情をたくさん見せてくれました。



元気いっぱい1年生、大きく成長した2年生、一生懸命な3年生



高学年の仲間入りした4年生、5年生はさすがの活躍



リーダーシップを発揮した頼もしい6年生

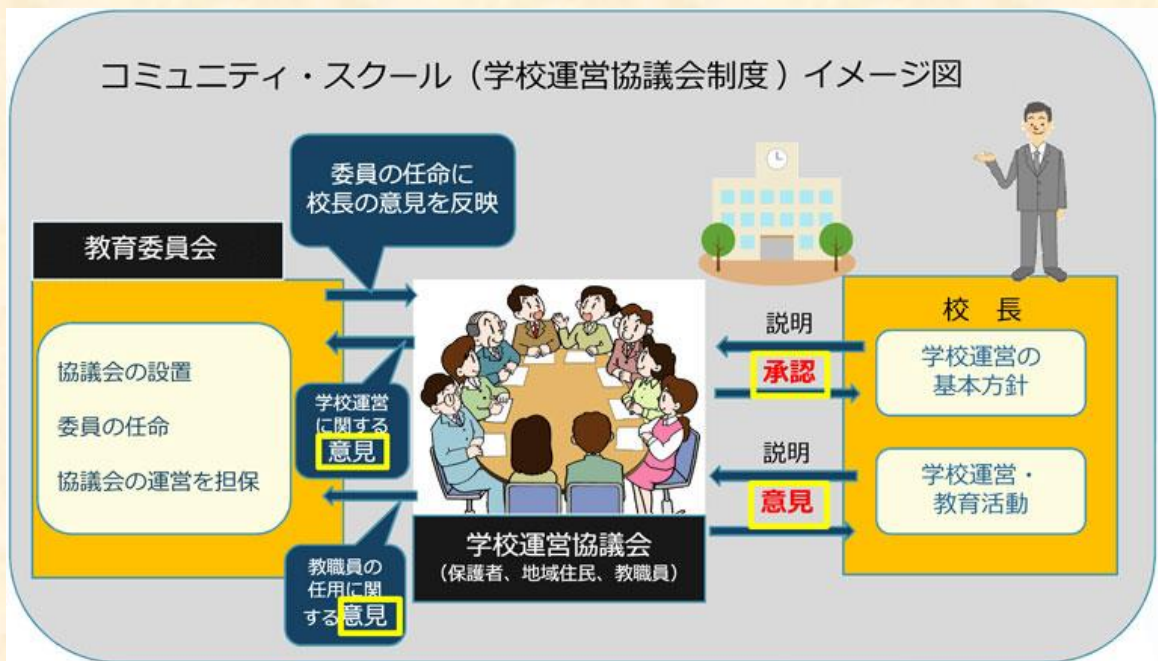


前日の準備や当日の片付け等、お手伝いくださった保護者の皆さま、また、ご指導にあたられました先生方、お忙しい中ありがとうございました。



南吉井小学校 コミュニティ・スクール

令和2年度から始まった「コミュニティ・スクール」。学校・家庭・地域が知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。今年度は、第1回学校運営協議会を5月15日に、第2回を6月14日に行いました。第2回は「南吉井っ子を守る会」と合わせて開催しました。今年度はあと3回の協議会を開催する予定です。よりよい教育活動に皆様のご協力をお願いします。



第1、2回学校運営協議会の様子

